

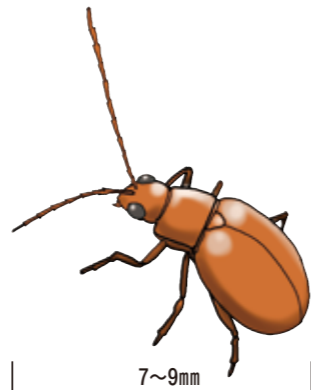


ハイマダラノメイガの幼虫による作業です。「ダイコンシンクイムシ」という別名も持っています。主にアブラナ科を

A 回答

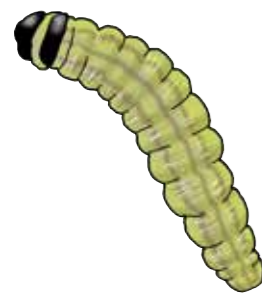


Q ダイコンやハクサイの芯が薄茶色の虫に食われている(9月)



ウリハムシ

今年は春が早くから暖かくなったので、ウリハムシの発生が早く、被害が大きかったように感じます。飛んで逃げたので、殺虫剤がかけにくい害虫です。防虫ネットが使えるなら覆っておくと、被害にあいにくくなります。



最大で15mm

ハイマダラノメイガの幼虫

食害します。新芽が出る中心部を食べしてしまうので、キャベツがやられてしまうと正常な結球が望めなくなり、ダイコンでは生育が止まったり枯死することもあります。枯死は免れても生育が非常に遅れてしまつ、とても厄介な害虫です。

特に今年は夏が高温少雨でハイマダラノメイガの発生しやすい条件であったこともありますが、あの異常な高温と干ばつの環境下でも種をまいて水をやってお世話してやっとなつてきたのに、栽培者の苦勞を無駄にするような事態になってしまったため、愚痴を含めて相談件数がとても多かったです。

成虫は体長1cmの小さな地味な蛾です。幼虫は自らが出す糸で葉を綴りながら内部を食べます。そのせいで殺虫剤が掛かりにくいのも困りものですね。植え付け時に殺虫剤を使い、植え付け直後から防虫ネットを使うなどの対応をお願いします。

農業相談にお越しの際は、ぜひお持ちください。

- 病斑や虫食い痕などがわかる部分
- 害虫と思われる虫
- 枯らしたい草
- ご自宅にある農薬のリスト



おススメの薬剤はグリーンファーム店でお問い合わせください。栽培規模や条件に合わせた薬剤をアドバイスします。



※難しいようなら写真でも構いませんが、確認したい部分が写っていないことがよくあります。

おすすめ資材

「クミックス防寒ブーツ」5,940円(税込)

内側のウレタン素材で暖かさをキープ! 足元からの冷えを防ぎます。雨や雪などの侵入を防ぐフード付き! サイズは25cm~28cm(M~3L)を用意しています。色はブラックとグリーンの2色展開!

○お求め・お問い合わせは、グリーンファーム各店までどうぞ
※店舗によってはお取り寄せになる場合がございます。



ほうさくClub! に関するお問い合わせは、各グリーンファーム店まで

- ◎中央店 ☎29-8177
- ◎東部店 ☎62-0665
- ◎よだくぼ南部店 ☎85-2400
- ◎しおだ店 ☎39-8118

気軽に家庭菜園



次回に生かそう!みんなが困った「よくある質問」

グリーンファーム中央店には営農相談員がおり、家庭菜園や直売所出荷の方の栽培や防除、施肥、土づくりなど、あらゆる農業の相談に対応できるようにしています。毎日たくさんの方が相談に訪れます。今回はその中から今年よく質問されたことを紹介します。



A 回答



Q ニンニクやネギにオレンジ色の粒々が出ている(5~6月)

さび病です。オレンジ色の粒々はやがてふくらんで裂け、鉄さびのような胞子をばらまきます。ひどくなると葉全体がさび色の粉に覆われて、葉が灰色になって、最悪の場合枯れてしまいます。枯れなくても葉がダメージを受けて光合成能力が下がるので、春に罹るとニンニクが太りにくくなります。

春と秋に出る病気で、真夏や真冬には発症しないので放っておけば治ると思うかもしれませんが、胞子は次の年に影響してどんどん被害が増えてしまいます。上田地域では春に発症することはないと感じていますが、今年は春の早い段階から温度が上がリ、雨も比較的多かったため、発病の条件がそろってしまつたと思われるかもしれません。

いずれにしても、一度発症した畑では毎年出やすくなるので、病斑が出る前の4月や9月に予防的に薬剤散布をしておきましょう。発症してしまつたら、すぐに治療的農薬を散布しましょう。

A 回答



Q 黄土色の虫がキュウリやカボチャの葉を食っている(5~6月)

ウリハムシです。体長7~9mm。コガネムシを小さくスマートにしたような姿です。葉にコンパスで傷をつけたように円状に食い痕を付けます。キュウリ、カボチャ、スイカ、メロン、ズッキーナなど、ウリ科の作物に付きます。葉を食うだけでなく、ウリ科の株元に卵を産みまふ。幼虫は根を食べて育ちます。作物の生育が悪いと思ったら、ウリハムシの幼虫のせいで根がボロボロになっていることもあります。夏に成虫になって現れ、冬は別の場所越冬し、翌春にまたウリ科を狙いに来ます。

